



# 最近の北朝鮮の報道論調から見る変化 —朝米関係・南北関係—

日本大学

川口智彦

# 朝米関係(米国)

- ▶ バイデン政権は圧力と対話→基本的にオバマ政権の「戦略的忍耐」対北政策
  - ・ 「外交的働きかけと(軍事的な) 脅威の削減」
  - ・ 「外交の扉は閉じられていない」
  - ・ 「北朝鮮がエスカレートさせている行動には結果が伴う」
  - ・ 「我々に北朝鮮に対して敵対する意図はない」
  - ・ 「シンガポール共同声明に基づく外交こそが北朝鮮の孤立を解決する」
  - ・ 「対話の呼びかけに対する北朝鮮の肯定的な反応に期待している」

(U.S. Dept. of State, Sung Kim's Briefing, 2022/04/06)

- ▶ バイデンはウクライナで手一杯。

# 朝米関係(北朝鮮にとって米国は)

- ▶ 朝鮮労働党第8回大会での金正恩演説「今後も強対強、善対善の原則で米国に対応する」、「**最大の主敵**である米国を制圧し、屈服させる」(KCNA, 2021/01/09)
- ▶ 朝鮮外務省報道官談話「我々の抑止力は特定の国や勢力を狙ったものではなく、**戦争それ自体**を防止し、国権を守護するためのものであり、**米国と南朝鮮は我々の主敵対象から排除**された。」(KCNA, 2021/10/21)
- ▶ 金ヨジョン談話「元帥様は、だから既に我々の主敵は**戦争それ自体**でありと闡明にされた」(KCNA, 2022/04/05)
- ▶ 個人名投稿「(米国との共調は)自ら**米国とともに我々の核打撃対象**になるのと他ならない妄動である」(我々民族同士、2022/04/20)

# 朝米関係（北朝鮮にとって非核化は）

- ▶ 「新並進路線」による「核保有国」化は「千万回」正しかった。
  - ・ ウクライナ事態における米国のロシアへの対応を見て
  - ・ ただし、ロシアは「対称」、北朝鮮は「非対称」
- ▶ 米国は嘘つき
  - ・ 「今、米国が『外交的関与』と『前提条件のない対話』を騒ぎ立てているが、それは世界を欺瞞し・・・敵対視政策の延長に過ぎない。」
  - ・ 「シンガポール朝米首脳会談以後、今日至る4年間、彼らが直接、中止を公約した反共和国合同軍事演習を数百回も行っているのも米国であり、尖端攻撃手段を南朝鮮に搬入展開し・・・」（朝鮮外務省、「朝鮮・欧州協会会長談話」、2022/02/10）
- ▶ 「無条件の対話」にはたくさんの既存の「条件」が存在
- ▶ 核実験は中国の反対（ウクライナ事態、北東アジアの核拡散→台湾の核保有）で不可か。
  - 三村先生
- ▶ 中国を怒らせると北朝鮮の経済は？ → 朴在勲先生

# 北南関係（文在寅政権には）

- ▶ 「金正恩親書」(KCNA, 2022/04/22)
  - ・ 「（文在寅が）北南共同宣言などが統一の礎石となると」
  - ・ 「（金正恩が）お互いが希望を抱いて、尽きぬ努力を傾注していけば、北南関係が民族の念願と期待に合うように改善され、発展する」
  - ・ 「（金正恩が）文在寅大統領の苦悩と労苦に対して高く評価」
- ▶ 文在寅大統領に対する慰労と尹錫悦当選者に対するプレッシャー
- ▶ 金ヨジョン談話「南朝鮮は主敵ではない」(KCNA, 2022/04/05)の意味
  - ・ 「お互いに戦ってはならない同じ民族だからである」
  - ・ 「核保有国」の敵になれない弱い存在

# 北南関係（尹錫悦新政権には）

- ▶ 大統領選挙期間中から尹錫悦候補を攻撃
- ▶ 間接的に李在明候補を支持
  - ・「金正恩親書」の関係が継続される可能性
- ▶ 今回の大統領選で北朝鮮は争点だったのか？「北風は」？
- ▶ 尹錫悦当選者をどう見ているか
  - ・「先制打撃」に強く反発、「戦争狂」
  - ・「李明朴槿恵」：李明博「非核・開放3000」、朴槿恵「韓半島信頼プロセス」
- ▶ 偶発的衝突が拡大する危険性
  - ・NLL付近
  - ・尹錫悦当選者の性格、柔軟性がない検事出身、政治経験不足
    - 南基正先生

# 北南関係（対南宣伝サイトの動画）



北朝鮮「戦争狂、尹トラー(전쟁광 윤들러)」メアリ 2022/02/10 日本語字幕付き  
Source: 「我々民族同士」、YouTube dprknow, 2022/02/10  
<https://www.youtube.com/watch?v=-Xv4S--xGv8>  
検索語： dprknow 尹トラー